

彫刻：「時代^{とき}をわたる風」

佐 藤 敬 助*

sculpture: A Breeze Wafted over the Times

Keisuke SATO



第24回日彫展（1994年） ^{とき}時代をわたる風

時はあたかも過ぎさっていく風のように人間がつくりあげたものを風化させていく。そして、人間がこの世に生まれてきて以来、脈々と受けつがれてきた生命と共存してきた自然は、やはり人間の前でその存在を主張する。